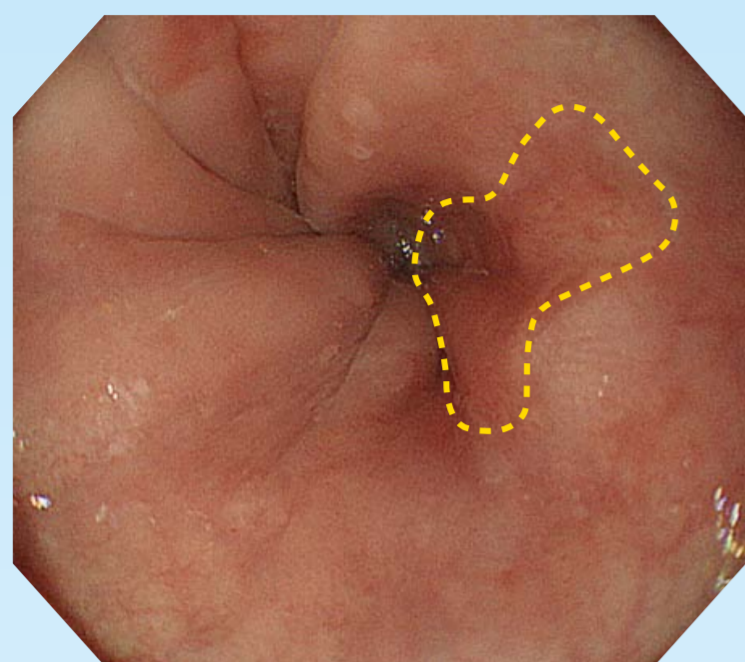
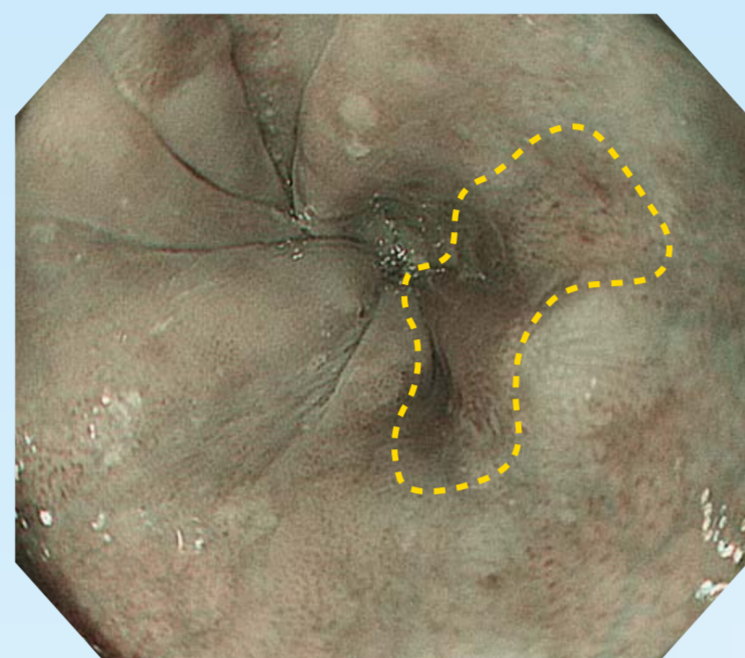


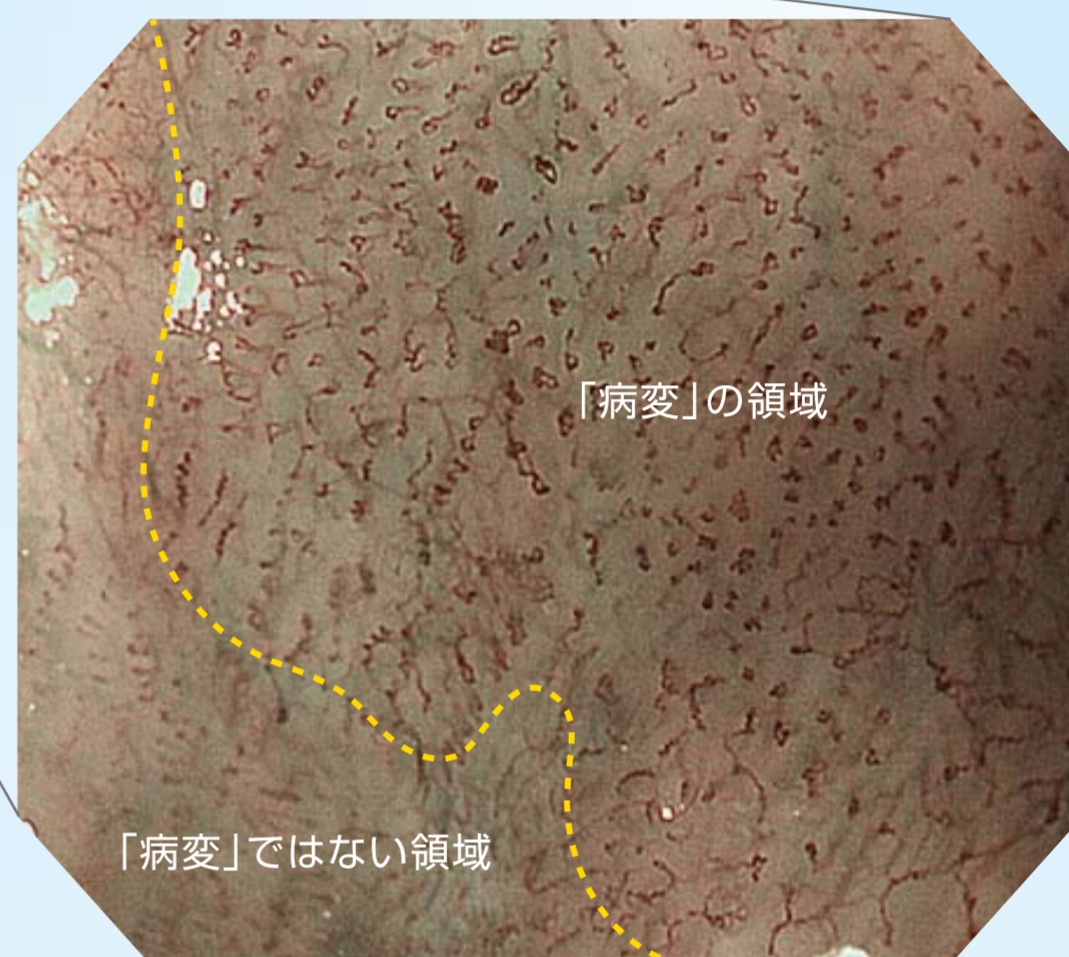
内視鏡検査における病変早期発見のキーワード 「NBI+拡大観察」



通常光モードで観察した画像
(食道)



NBIモードで観察した画像



NBIモード + 拡大観察

NBI (Narrow Band Imaging: 狭帯域光観察)

通常光観察では見えにくい小さな病変を特殊な青い光で見えやすくします。早期がん等の病変の発見率向上のため、今注目を集めている内視鏡技術です。

拡大観察機能 (高倍率光学ズーム)

内視鏡で病変と疑われる場所を見つけた際、顕微鏡のように高倍率拡大して観察することができます。この機能が、より精度の高い病変診断をサポートします。

※一部、「NBI+拡大観察」を使用できない製品もあります。

監修: 昭和大学 江東豊洲病院 消化器センター 井上晴洋

内視鏡検査に関する詳しい情報はこちら

おなか健康

検索



NBIを搭載した最先端の内視鏡システム
「EVIS LUCERA ELITE」

当院は「NBIを搭載した最先端の拡大内視鏡システム」を採用しています。

OLYMPUS

Your Vision, Our Future

N860084-102014